



国指定重要文化財の掛軸（複製）を期間限定で公開します！ 「絹本著色十六羅漢像（複製）」公開展を開催（5/12～5/27）

龍ケ崎市教育委員会では、金龍寺（龍ケ崎市若柴町）所蔵の**国指定重要文化財「絹本著色十六羅漢像（けんぽんちゃくしよくじゅうろくらかんぞう）」複製公開展を平成30年5月12日（土）から27日（日）の16日間、龍ケ崎市歴史民俗資料館で開催**します。

「絹本著色十六羅漢像」は鎌倉時代末期頃の作と伝わる全16幅の掛軸で、大正6年に国指定重要文化財に指定されました。現在は県立歴史館（水戸市）に寄託されており、しかも保存の観点から常に展示されておらず、公開される機会は非常に少ない状況でした。

そこで、本市では、**全16幅の掛軸のうち4幅のレプリカ（複製）を作成**。絹地に文化財専用のデジタル技術により転写、さらに職人による補色等を加え、非常に精巧な作りとなっています。複製の完成を受け、複製の展示および作成時の工程などのパネル展示を行います。

また、5月20日（日）午後1時30分からは、県立歴史館学芸員の田中伸吾氏による記念講演会「絹本著色十六羅漢像-作品解説とレプリカ完成までの道程-」（先着50名：事前申込制）を開催します。

本市が誇る名品の公開展、講演会の開催告知、当日の取材方よろしくお願いたします。

【記念講演会のご案内】

開催日 | 平成30年5月20日

会場 | 龍ケ崎市歴史民俗資料館 2階多目的室

演題 | 「絹本著色十六羅漢像-作品解説とレプリカ完成までの道程-」

講師 | 茨城県立歴史館 学芸員 田中伸吾氏

申込 | 事前申込制 先着50名 5月1日（火）から文化・生涯学習課窓口・電話で受付

■展示期間 平成30年5月12日（土）から5月27日（日）まで ※休館日（月曜日）を除く
各日 午前9時から午後5時まで

■会場 龍ケ崎市歴史民俗資料館 企画展示室（龍ケ崎市馴馬町2488番地）

■主催 主催：龍ケ崎市教育委員会
協力：金龍寺
（公財）龍ケ崎市まちづくり・文化財団

■資料 写真資料（十六羅漢像 第1尊者～第4尊者）

担当課

龍ケ崎市教育委員会 文化・生涯学習課 文化学習推進グループ
担当者：廣瀬（ひろせ）
連絡先：0297-60-1563（直通）

■十六羅漢像（第1尊者～第4尊者）

